

目的「指導員の質的向上」

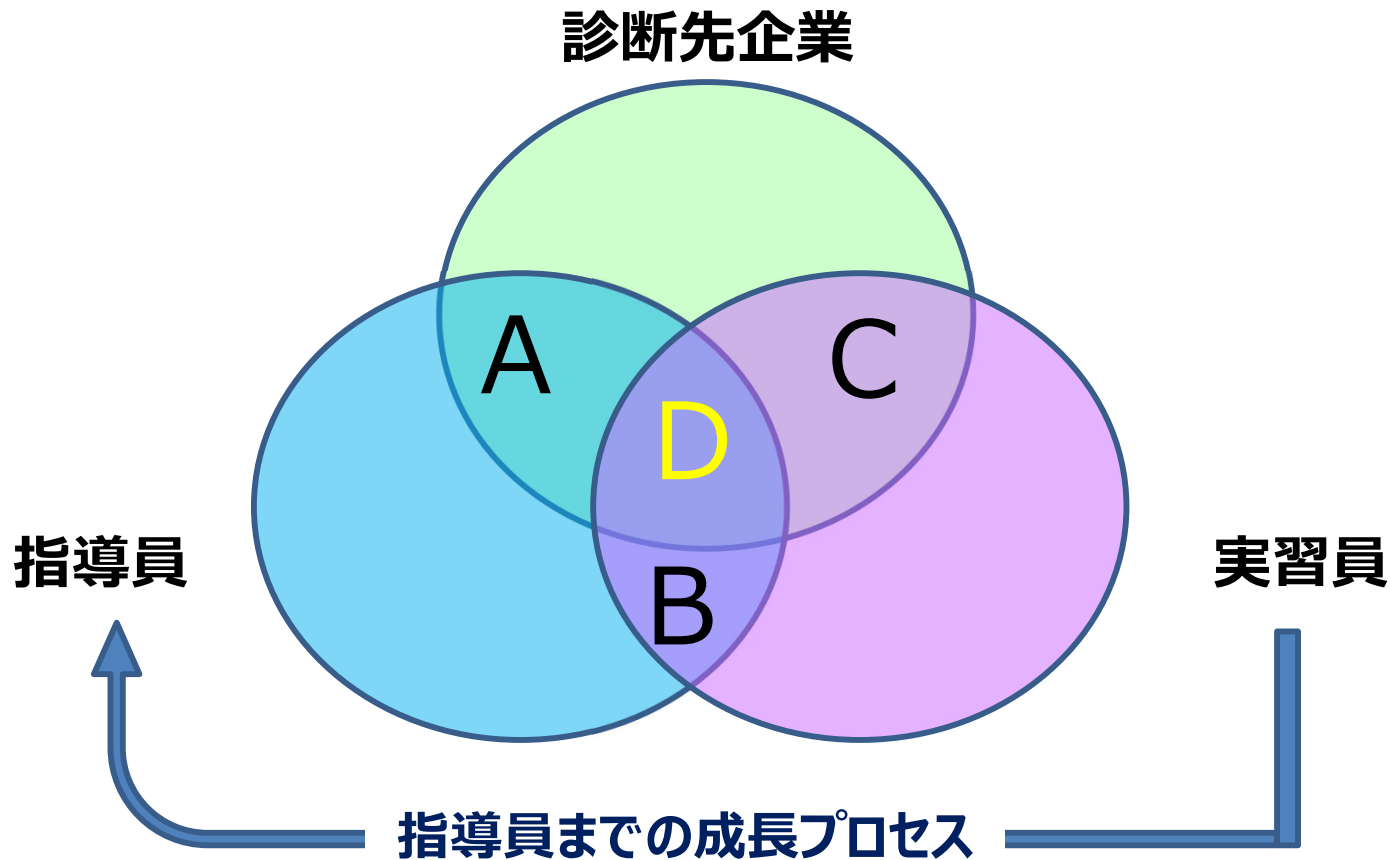
- ①「他の指導員の指導方法を知りたい」という指導員ニーズに応える
- ②新規登録した指導員に指導ノウハウを提供する
- ③指導員に必要な指導ノウハウを整理する

- 指導においては受講者と良いコミュニケーションやチームワークづくり、信頼関係が重要ですが、画一的でなく、都度、柔軟なご対応をいただくことで、受講者をまとめ、成果を引き出されていることと存じます。
- そうしたこれまでのご指導の中で経験された困ったこと、悩んだこと、ご苦労されたことなど、指導現場のリアルな「あるある」について、ざっくばらんにお話いただけないでしょうか。

「中小企業診断士の登録等及び試験に関する規則」に基づく国の登録実務補習機関
一般社団法人 中小企業診断協会

認定「実務補習指導員」 阿部 仁志

③ 指導員に必要な指導ノウハウを整理する (1)



経営コンサルタント業を主たる事業として、**5年以上**営む
診断士であって、中小企業の**経営方法又は技術**に関する
研修に係る**実習の指導経験**を有する者。

③ 指導員に必要な指導ノウハウを整理する (2)

中小企業診断士 成長ステップ

レベル4	高品質で企業診断の指導ができる
レベル3	十分に企業診断の指導ができる
レベル2	それなりに企業診断の指導ができる
レベル1	なんとか企業診断の指導ができる

レベル4	独力で高品質の企業診断ができる
レベル3	独力で十分に企業診断ができる
レベル2	独力でそれなりに企業診断ができる
レベル1	指導無しでなんとか企業診断ができる

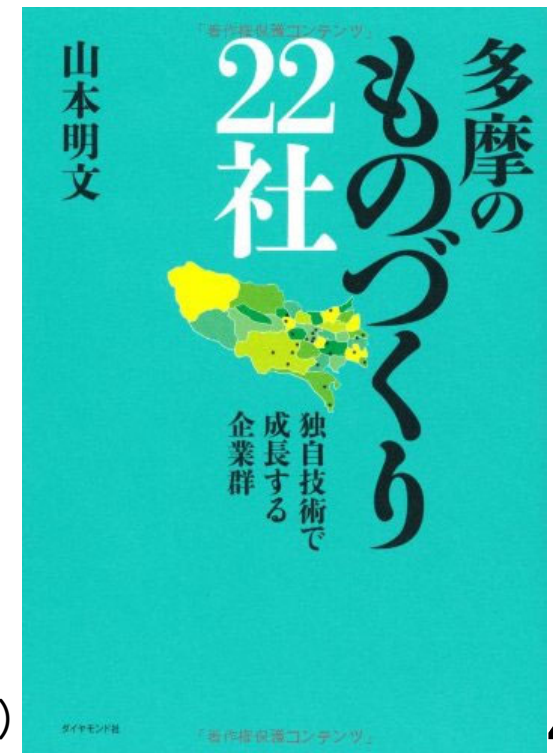
指導員 成長ステップ

レベル4	指導を受けて高品質の企業診断ができる
レベル3	指導を受けて十分に企業診断ができる
レベル2	指導を受けてそれなりに企業診断ができる
レベル1	指導を受けてなんとか企業診断ができる

③ 指導員に必要な指導ノウハウを整理する (3)

実務補習ノウハウ の開発と蓄積

- ① 実務補習テキストの徹底的活用
- ② 実務補習仲間、**企業内診断士**の仲間と一緒に実務従事に取り組んだ。
 - 製造業、及び、関連産業を中心に選択した
 - **多摩のものづくり22社** から3社を診断実施した。
 - 勤務していた企業の関連会社で実務従事
- ③ 副指導員として経験
- ④ 知的資産経営報告書



多摩のものづくり22社
山本 明文 (著)、
ダイヤモンド社 (2011/4)

③ 指導員に必要な指導ノウハウを整理する (4)

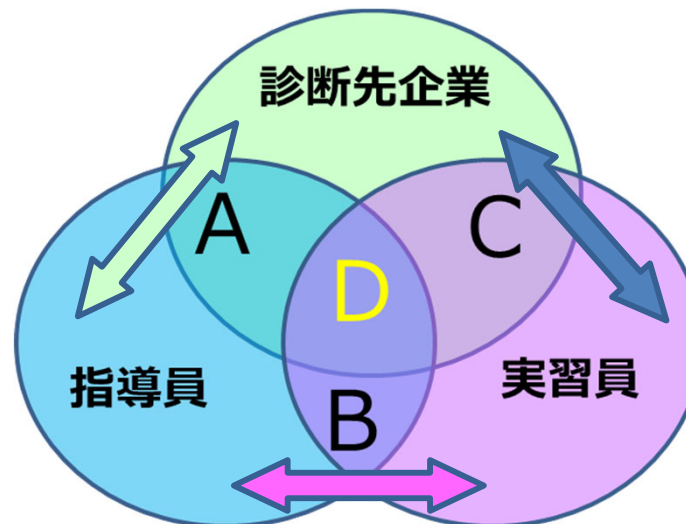
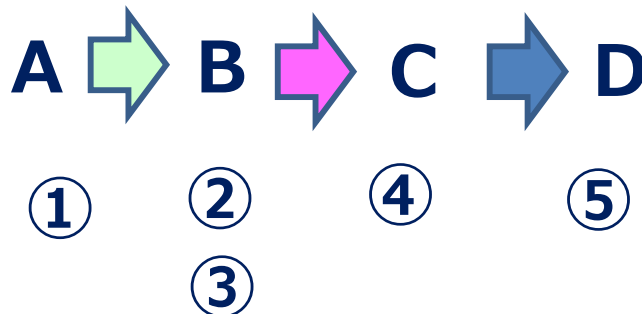
実務補習 の実践論

- ① 3ヶ月前までに社長面談、現地訪問する。
- ② 予備調査、事前準備を診断初日までの数日で徹底する。
- ③ 社長ヒアリングシート・項目は診断報告書の目次にする。
- ④ 診断初日、社長インタビューまでに半分は終わっている。
- ⑤ 社長ヒアリングの内容を整理する、チームワークすることで診断報告書は自然と描け、記述できる。
- ⑥ 基本的には9:00～17:00の作業で終わる。

このようなスタイルに辿り着くのに4回の実務補習経験が必要であった。

実務補習の実践論

フロントエンド ローディング型 の作業日程



経営診断のプロセスと実務補修



	契約	診断	計画	導入	終了
指導員	<ul style="list-style-type: none"> ・クライアントとの接触 ・進め方の合意 ・予備診断 ・契約の締結 				
実務補修		目的と問題の定義 必要な事実の定義 事実情報の入手 データの分析 クライアントへの報告			
実務補修			可能性のある解決策 の探求 代替案の作成と評価 クライアントへの実行案 の提示		
指導員				<ul style="list-style-type: none"> ・導入の計画と進捗管理 ・クライアント側スタッフの訓練と能力開発 ・新しい慣行のメンテナンスと管理 	
指導員					評価 終了報告 フォローアップ

③ 指導員に必要な指導ノウハウを整理する (5)

実務補習 指導員の困難

- ① 実習先の確保、事前準備
- ② 班長の選定とメンバーの役割決め
- ③ 実習場所の確保(Wi-Fi完備環境など)
- ④ 製造業が苦手な実習員への対応

実務補習の 指導員をして 良かったこと

- ① 診断士としてのスキル、経験、ネットワークなどが広がり、**知的資産**が蓄積・強化できる。
- ② 結果として、より難易度の高い診断士テーマに取り組める、取り組む機会が増える。**顧問**先の獲得と顧問を継続する事業力が強化される。
- ③ 実習員とは研究会などを含め、交流が続く。
- ④ **副指導員**を8名育成した。実践を通じて切磋琢磨「先生の先生」は**修練の場**であり人格が陶冶される。
- ⑤ 経営支援人材、経営人材の育成を通じた『**よりよい社会の実現**』に資する活動に貢献できる。



東京協会実務従事

秘 ↓

製造業の経営戦略、投資 戦略に関わる経営診断 報告書



株式会社

一般社団法人東京都中小企業診断士協会認定実務従事
案件番号 18-113-S0040
平成30年12月8日

知的資産経営報告書



知的資産経営報告書

4. 当社を支える 知的資産

本報告書では、決算書などの財務的な数値ではお伝えにくい、
の強みとなる経営資源を、知的資産としてとらえ、
分かり易く説明しています。

次頁以降では、当社の知的資産を次の4つに分類しています。

- ① 製造資産…工場、生産設備などものづくりに関する経営資源
- ② 関係資産…仕入先・お取引先との関係などに関する経営資源
- ③ 組織資産…ノウハウ、企業文化など組織に関する経営資源
- ④ 人的資産…技術力の高いスタッフなど人に関する経営資源

これまでのお取引先はもちろん、将来のお客様、当社で働きたい
方、地域の皆様、そして金融機関様などにおいて、当社をより深く
ご理解いただくための一助となれば幸いです。

ご清聴ありがとうございました

Subject: 日本経営診断学会 関東・東北部会のご案内 会員各位

日時：2020年7月18日(土) 13:15～17:00

場所：中小企業会館 講堂 (9F) 東京都中央区銀座2-10-18

【プログラム】

第一部 研究報告 13:15～15:25 (各発表30分+質疑応答10分)

第1報告 13:15～13:55

テーマ「中小企業診断士資格及びその成功モデル研究」

報告者 阿部 仁志 氏 (ABE創研)

診断協会 米田英二 会長
中企庁 経営支援部

第2報告 14:00～14:40

テーマ「統計からみる中小企業診断士の現状と課題」

報告者 川村 悟 氏 (関西外国語大学)

本日の内容は上記、経営診断学会・研究会で発表した一部抜粋です。

資料請求、ご不明の点などは遠慮なく下記まで
abeh@muc.biglobe.ne.jp
<https://glocal-ri.or.jp>